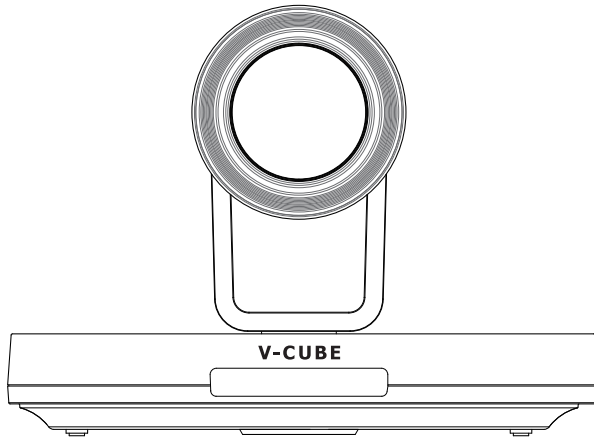




テレワークで日本を変える

V-CUBE

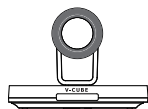
USB PTZ カメラ UVC80



日本語

クイックスタートガイド

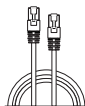
パッケージ内容



UVC80



2.5m USB
ケーブル



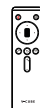
7.5m イーサネ
ットケーブル



電源アダプター
48V/0.7A



VESA
アクセサリ



VCR20
リモコン



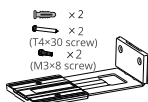
ベルクロ×2
(1つのベルクロがブ
ラケットにあります)



ケーブルタイ×5



カメラレンズのカバー

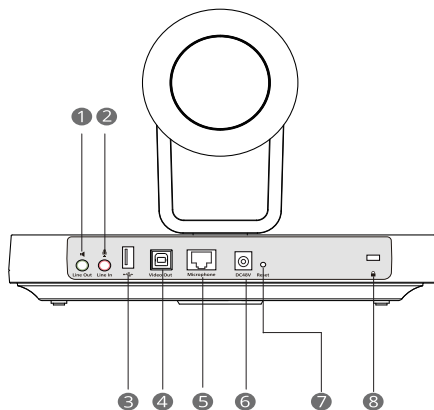


取り付けブラケッ
トとアクセサリ



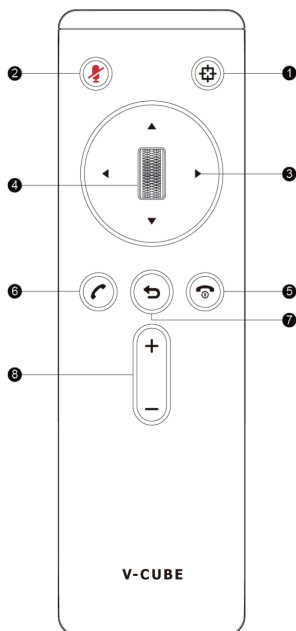
UVC80
クイックスタートガイド

UVC80のハードウェアインターフェイス



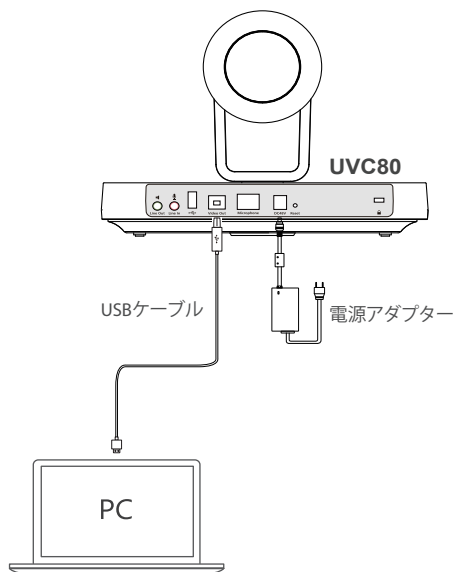
- ① ライン出力: オーディオケーブル(3.5mm)を使用してオーディオ出力デバイスに接続します
- ② ライン入力: オーディオケーブル(3.5mm)を使用してオーディオ入力デバイスに接続します
- ③ USB(オプション): DD10を挿入してCPW90に接続します
- ④ ビデオ出力: ビデオ出力としてPCに接続します
- ⑤ マイク: VCM34に接続します
- ⑥ DC48V: 電源アダプタに接続します
- ⑦ リセット: UVC80を工場出荷時のデフォルトにリセットします
- ⑧ セキュリティスロット: ユニバーサルセキュリティケーブルをUVC80に接続して、UVC80をロックダウンできるようにします

VCR20 リモコン



	タイプ	説明
①	オートフレーミングキー	<ul style="list-style-type: none"> • 長押ししてオートフレーミング フィーチャーの有効/無効を行います • 押ししてオートフレーミングをオン/オフにします
②	ミュートキー	マイクの消音(ミュート)を設定/解除します
③	ナビゲーションキー	カメラをパンやチルトして角度を調整します
④	スクロールホイール(OKキー)	<ul style="list-style-type: none"> • 上にスクロールしてカメラをズームインします • 下にスクロールしてカメラをズームアウトします
⑤	オンフックキー	会議コールを終了します
⑥	オフフックキー	会議コールに応答します
⑦	バックキー	前の画面に戻る
⑧	ボリュームキー	音を大きく/小さくします

UVC80に接続



1. USBケーブルによりP Cに接続します。
2. 電源アダプターと電源コードをアウトレットに接続します。

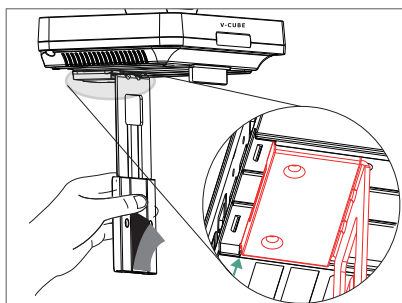
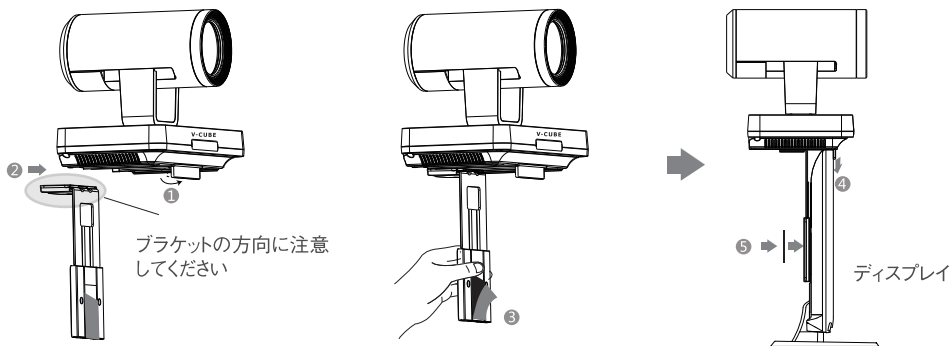
UVC80 の設置

• 平らな面に置く

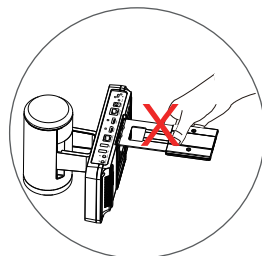
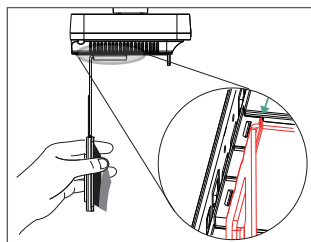
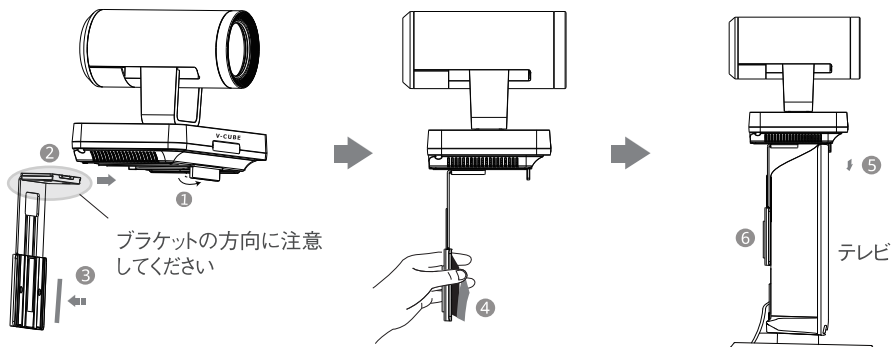
会議テーブルにUVC80を置き、UVC80の傾斜角が5度以下であることを確認して、適切に動作するようにします。

• ディスプレイの上に設置する

ディスプレイの厚さが16mm～55mmの場合、次のように設置します。



モニターの厚さが50mmから100mmの間の場合、次のように設置します。

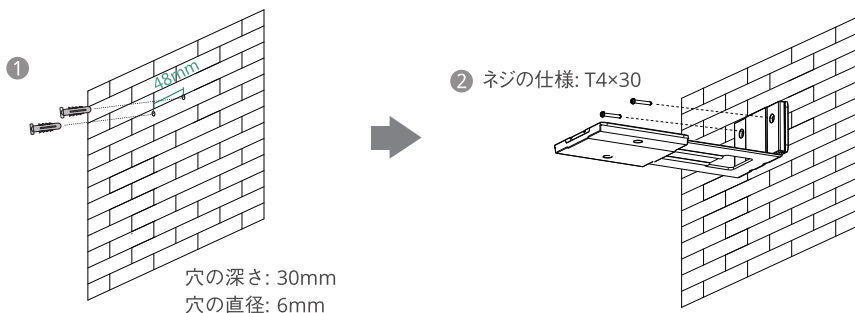


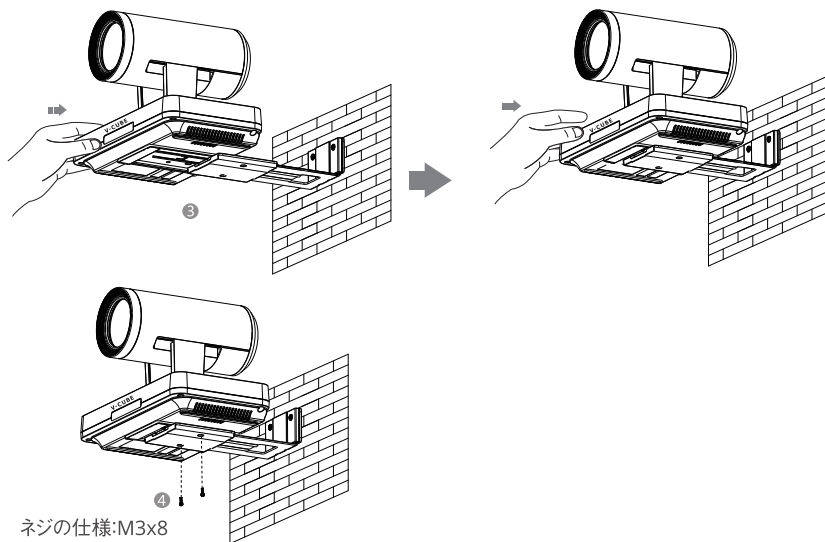
💡 ブラケットを所定の位置に設置して、UVC80をディスプレイの上部に取り付けられない場合、別の設置方法をお試しください。

💡 UVC80に接続されているブラケットを持ち上げないでください。本体が落下する可能性があります。

• 壁に取り付ける

推奨される高さは、地上1.55m～1.85mです。

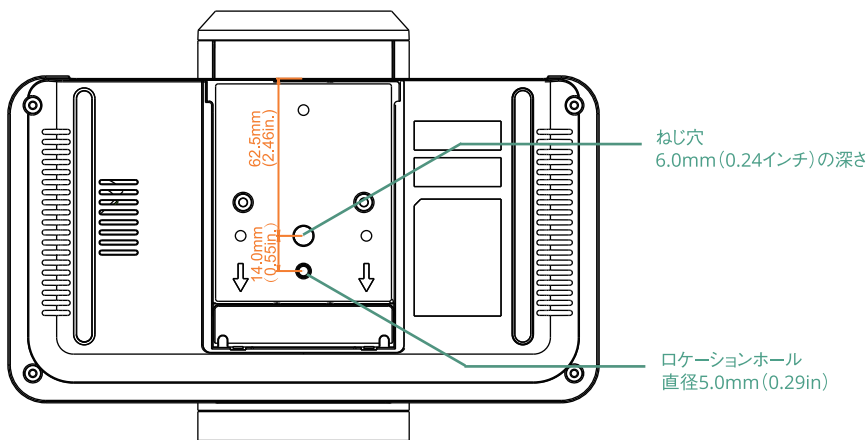


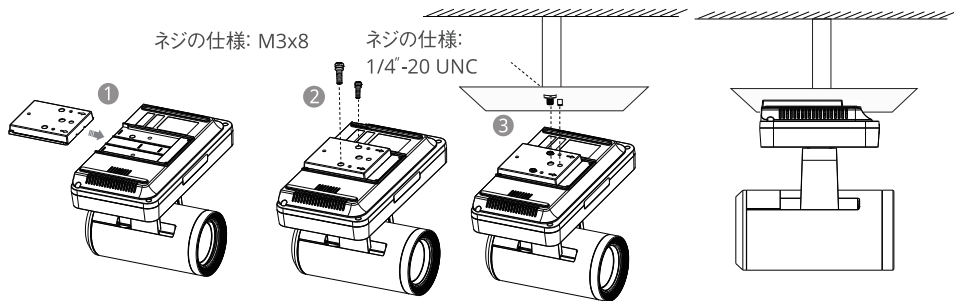


• 天井に取り付ける

UVC80を天井に取り付ける場合は、ブラケットを別途購入する必要があります。ブラケットは次の要件を満たしている必要があります。

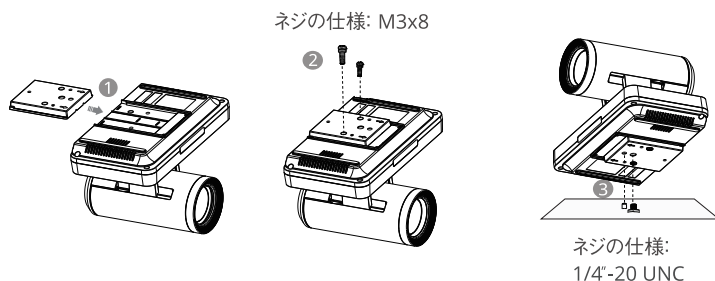
- 少なくとも10.5kgの重量を支え、厚さは2mmから3mmの間でなければなりません。
- VESAアクセサリのロケーションホールに挿入できるロケーションピラーが付属されている必要があります。
- ブラケットのネジからロケーションピラーまでの距離は14 mm (0.55インチ)でなければなりません。





• ディスプレイスタンドまたは三脚に取り付ける

ディスプレイスタンドまたは三脚を別途購入いただく必要があります。ディスプレイスタンドまたは三脚は天井に取り付けるときに使用するブラケットと同じ要件を満たす必要があります。設置手順は、天井に取り付ける手順と同様です。



LEDインジケータの説明

UVC80のLEDインジケータ:

LED ステータス	LED ステータス
緑色に点灯	UVC80 はアクティブです。
赤色に点灯	UVC80 はスリープモードです。
オレンジ色に点灯	UVC80 は初期化中です。
オレンジ色に点滅	UVC80 はファームウェアをアップグレードしています。

カメラが接続された場合、Yealink RoomConnectは自動的にカメラを選択します。PTZカメラを使用する場合、カメラのプリセット位置を設定することができます。会議中、カメラが直ぐに設定済みの位置になります。また、カメラのステータスを確認し、カメラのパラメータの設定、例えば露出、グラフィックスなどを調整することができます。

Yealink RoomConnect のインストール

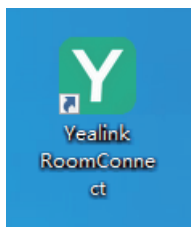
Yealink RoomConnect をPCにインストールすることによりカメラの設定を行うことができます。

1. Yealinkのウェブサイトですべてのインストールをダウンロードしてください:

<http://support.yealink.com/documentFront/forwardToDocumentDetailPage?documentId=328>



2. インストーラを実行し、ソフトウェアをインストールしてください。

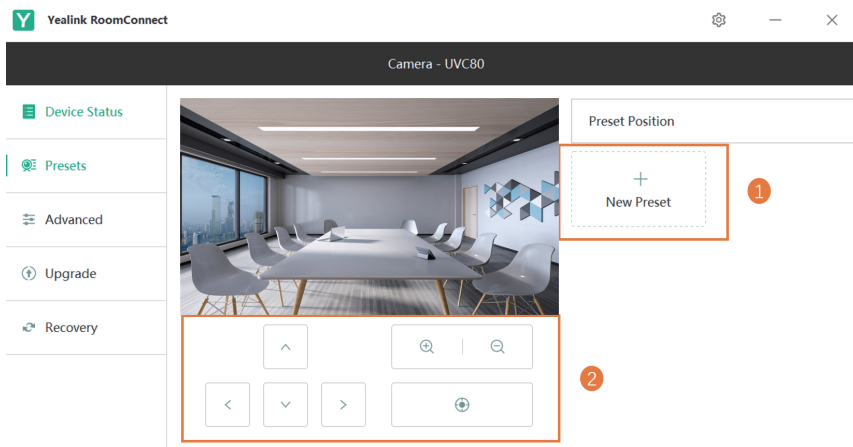
3. デスクトップにある以下のアイコンをダブルクリックし、アプリケーションを運行します。



プリセット

プリセットにより、カメラの角度と焦点距離の設定が行え、迅速に予定の位置に調整することができます。次の設定を行うことでカメラのプリセットが保存されます。

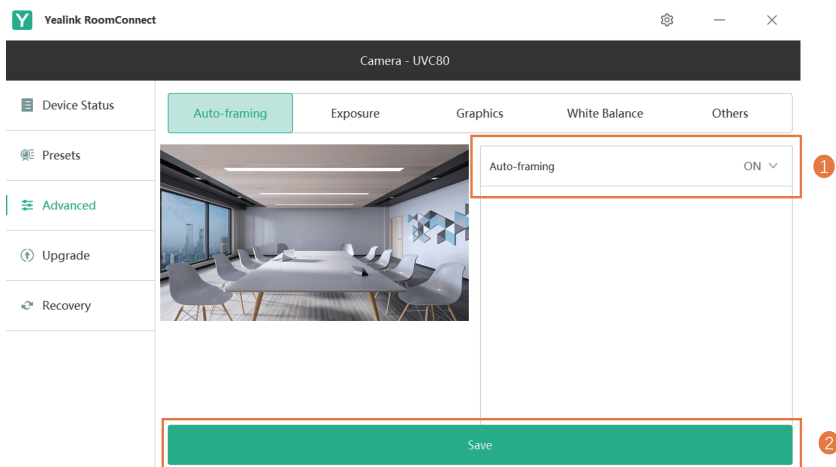
1. Presetsを選択
2. ナビゲーションキーをタップして、カメラの角度を調整します。
3. とをタップして、焦点距離を調整します。
4. New Preset をタップして、新たなプリセットを登録することができます。



オートフレーミング

オートフレーミングとは会議室内の参加者の顔をリアルタイムで顔検出し、位置をトラッキングすることです。最初はすべての参加者をカバーします。カメラは参加者数と位置に応じて自動的に調整します。

1. Advanced->Auto-framingを選択。



カメラの設定

● 露出

露出モードの設定：自動露出、マニュアル露出、シャッター優先、絞り優先、明るさ優先

1. Advanced->Exposureを選択。

The screenshot shows the Yealink RoomConnect web interface for a camera (UVC80). The left sidebar contains navigation options: Device Status, Presets, Advanced (highlighted in green), Upgrade, and Recovery. The main content area has tabs for Auto-framing, Exposure (selected and highlighted in green), Graphics, White Balance, and Others. A central video preview shows a conference room. A settings panel on the right, outlined in orange, lists the following exposure settings:

Exposure mode	Auto Exposure ▾
Exposure Compensation	0 ▾
Flicker	50Hz ▾
Gain Limit	4 ▾
Wide Dynamic Range	2 ▾
Photometry	Average ▾

At the bottom of the settings panel, a green 'Save' button is visible, also outlined in orange. Red circled numbers 1 and 2 are placed to the right of the settings panel and the Save button, respectively.

● グラフィックス

グラフィックスモードの設定：高精細、標準、マイルド、カスタム

Yealink RoomConnect

Camera - UVC80

Device Status Presets Advanced Upgrade Recovery

Auto-framing Exposure **Graphics** White Balance Others

Display Mode Standard ▾

Saturation 50

Sharpness 15

Brightness 50

Contrast 50

Noise Reduction(2D) Middle ▾

Noise Reduction(3D) 3 ▾

Save

1

2

● ホワイトバランス

ホワイトバランスモードの設定: オート、屋内、屋外、ワンタッチホワイトバランス、オートトレース
ホワイトバランス、マニュアル

The screenshot displays the Yealink RoomConnect camera control interface for a camera labeled 'Camera - UVC80'. On the left is a sidebar menu with options: Device Status, Presets, Advanced (highlighted), Upgrade, and Recovery. The main area has a top navigation bar with tabs: Auto-framing, Exposure, Graphics, White Balance (selected), and Others. Below the tabs is a live video feed of a conference room. To the right of the video feed is a settings panel for 'White Balance Mode', currently set to 'ATW'. A red box labeled '1' highlights the 'White Balance Mode' dropdown menu. At the bottom of the settings panel is a green 'Save' button, highlighted by a red box labeled '2'.

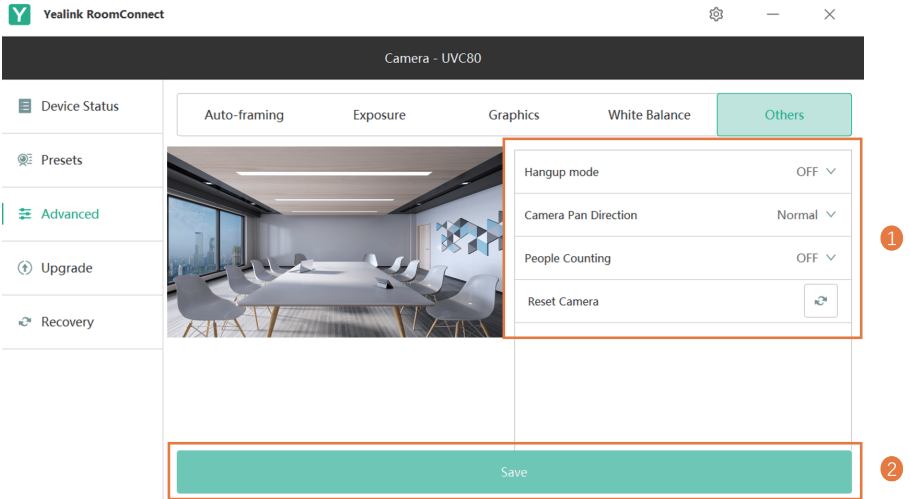
- その他

ハンガアップモード:有効にすると、カメラにより撮影した画像は逆になります。

カメラパンの方向:正常/逆

人数のカウント:有効にすると、会議参加者の数が表示されます。

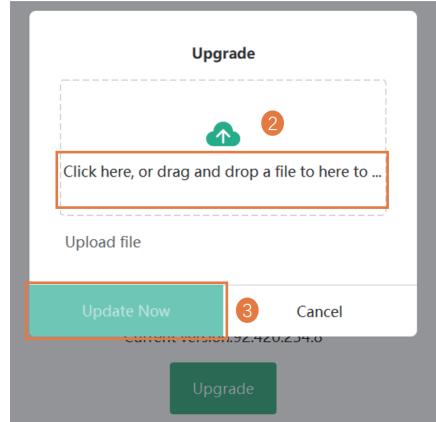
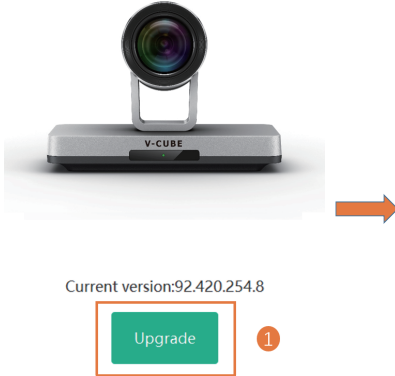
リセットカメラ:  をクリックし、カメラをリセットします。



ファームウェアのアップグレード

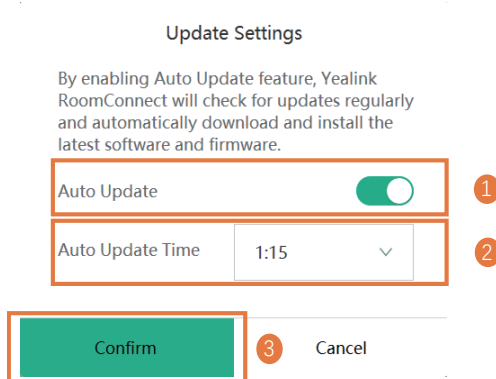
- デバイスの手動アップグレード

1. Upgradeを選択。



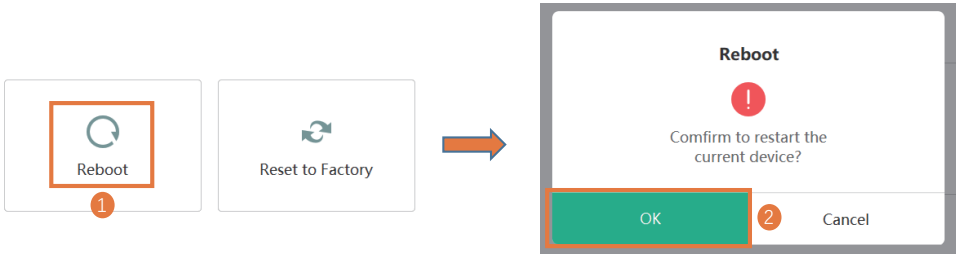
- デバイスの自動アップグレード

1.  -> Update Settingsを選択。



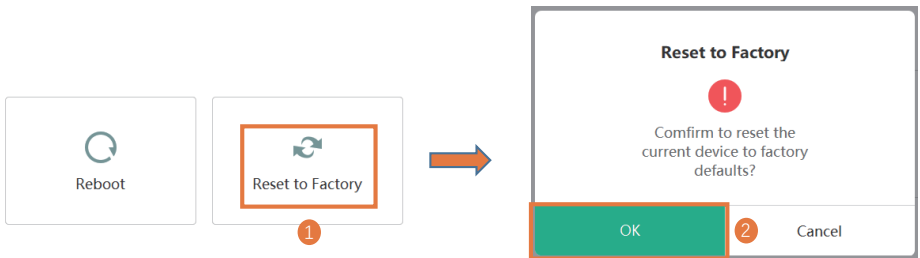
デバイスの再起動

1. Recovery->Rebootを選択。



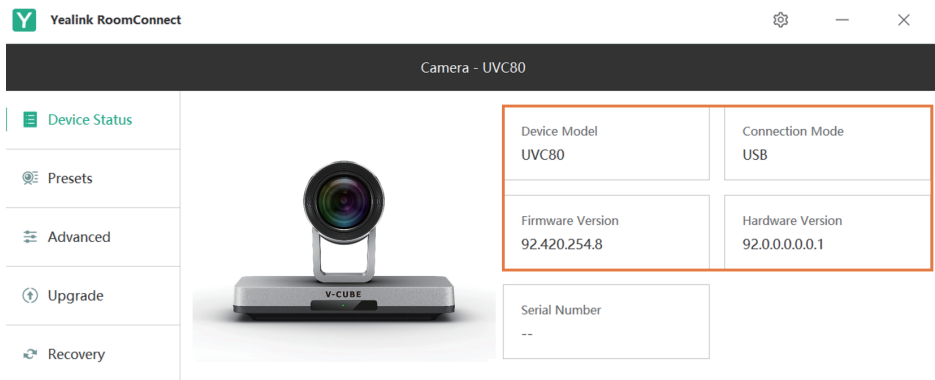
デバイスのリセット

1. Recovery->Reset to Factoryを選択。



デバイスのステータスのチェック

1. Device Statusを選択。



Yealink RoomConnect

Camera - UVC80

Device Status

Presets

Advanced

Upgrade

Recovery

Device Model UVC80	Connection Mode USB
Firmware Version 92.420.254.8	Hardware Version 92.0.0.0.0.1
Serial Number --	

Yealink RoomConnectのバージョンの確認

1.  ->Aboutを選択。

About

Yealink RoomConnect Version:

2.2.17.0

Camera Plug-in Version:

2.2.17.0

Operating System Version:

Windows 10 Enterprise (1903)

CPU:

Intel(R) Core(TM) i3-9100F CPU @ 3.60GHz (4 CPUs), ~3.60GHz

Memory:

Total: 8480MB, Available: 1987MB

Close